

# 4RS impactTV

## 取扱説明書



このたびは、(株)impactTVの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使い下さい。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

Ver.1.0

## impactTV

### 安全上のご注意

この安全のご注意では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や製品への損害を未然に防止する為に、いろいろな注意事項を記号で表示しています。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取扱いをするとう生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示と内容は、次のようになっています。

【危害／損害の程度とその表示】

	<b>危険</b>	死亡や重症など危険が切迫して生じる事が想定される内容です。
	<b>警告</b>	死亡や重症などの可能性が想定される内容です。
	<b>注意</b>	傷害や物的損害のみ発生する可能性が想定される内容です。

	●注意を促す記号	●行為を禁止する記号	●行為を指示する記号										
	注意		接触禁止		禁止		分解禁止		水濡れ禁止		濡れ手禁止		プラグを抜く

**危険** 下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大ケガにつながる場合があります。

**警告** ACアダプタは、専用のACアダプタを使う  
※異常発熱・発火によるけがを防ぐために！  
・ACアダプタは本製品と同梱されている専用のACアダプタをご使用下さい。

**警告** 下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大ケガにつながる場合があります。

**内部を開けない**  
内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はフリーダイヤルにご依頼ください。

**内部に水や異物を入れない**  
水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万が一、水や異物が入った時は、ACアダプタをコンセントから抜いて、フリーダイヤルにご相談下さい。

**本機の上に水が入ったものを置かない**  
内部に水が入ると火災や感電の原因になります。

**電源コードを傷つけない**  
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・設置時に製品と壁やラック(棚)などの間に挟み込みたりしない。  
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。  
・重いものを乗せたり、引っ張ったりしない。  
・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。  
・電源コードを抜くときは、必ずACアダプタを持って抜く。

**指定されたACアダプタを使う**  
取扱説明書に記されているACアダプタを使用しない場合、感電や故障の原因となることがあります。

**指定された電源電圧を使う**  
取扱説明書に記されている電源電圧で使用しない場合、火災や故障の原因となることがあります。

**お手入れの際は、ACアダプタをコンセントから抜く**  
電源を接続したままお手入れをすると感電の原因となることがあります。

**長時間使わないときは、ACアダプタを抜く**  
安全のため、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

**注意** 下記の注意を守らないと、けがをしたり、周辺の物品に損害を与える場合があります。

**不安定な場所に放置しない**  
くらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を十分にお確かめください。

**ぬれた手でACアダプタにさわらない**  
ぬれた手でACアダプタの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

**水のある場所に置かない**  
水が入ったり、ぬれたり、風呂場などで使用すると、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際での使用や、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

**湿気やほこり、油煙、湿気の多い場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない**  
火災や感電の原因となることがあります。

**雷が鳴り出したら、ACアダプタに触れない**  
感電の原因となります。

### 火災や感電を防ぐ為に必ずお守りください

以下の場所には置かないでください。

- ・風通しの悪い場所。  
また、布をかけるなどすると、火災や故障の原因になります。
- ・湿気やほこりの多い場所。
- ・異常に高温な場所。
- ・炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- ・直射日光の当たる場所や、熱器具に近い場所。
- ・不安定な場所。
- ・湯煙や湯気のある場所。
- ・上向や逆さま、横倒しにしたり、重いものをのせたりしないでください。
- ・激しい振動のある場所。
- ・強力な磁気のある場所。
- ・砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所。海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなる場合があります。

お手入れの仕方

- ・お手入れをする前に、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ・アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装が剥げたりすることがあります。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤のような揮発のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装が剥げたりすることがあります。

### 万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたりケースを破損したときは

- ① ACアダプタをコンセントから抜く
- ② 側面シール記載のシリアルNo.を控える
- ③ フリーダイヤルに連絡する

0120-4510-44

### 電子POP設置場所についてのご注意

本機を取付の際には設置場所に十分にご留意いただき、安全な場所に取り付けいただきますよう、お願いいたします。

電子POPは平らな金属部分に設置してください。

専用取付金具の底面にマグネットを装着しておりますので、金属に取り付けることが可能です。取付金具を水平に設置し、しっかりと固定させてください。  
(※ホコリやゴミが付いていると吸着力が低下しますので、ご注意ください。)

【ご注意】

- ・上方からの負荷はかけないでください。本機が落下し、思わぬけがの原因となります。
- ・電源コードや液晶画面などに、部分的に圧力をかけないでください。
- 故障や断線の原因となります。
- ・落下防止のため、チェーンや結束バンド等で固定されることをおすすめ致します。



金属面への設置例

※画像はイメージです。

### はじめに

【付属品を確認する】

- ・まずは付属品の確認をしてください。  
 4RS impactTV 本体  取扱説明書(本書)  
 ACアダプタ  取付金具



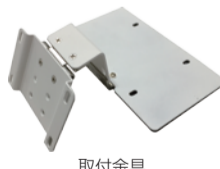
4RS 本体



取扱説明書(本書)



ACアダプタ

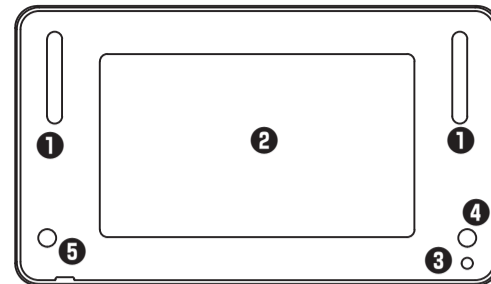


取付金具

※画像はイメージです

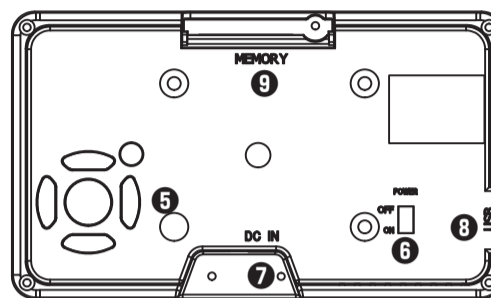
### 本体各部の名称

【本体表面】



- ① スピーカー
- ② LCD
- ③ ステータスLED
- ④ リモコン受光部
- ⑤ 人感センサー

【本体裏面】



- ⑥ 操作ボタン(十字キー)
- ⑦ 電源スイッチ(ON/OFF)
- ⑧ USB2.0接続端子
- ⑨ SDカードスロット

⑦ DC IN電源プラグ

### 操作方法

- ① ACアダプタをコンセントに挿し、製品背面にある電源スイッチをONして下さい。
- ② 再生用コンテンツが格納されていれば自動的に再生が開始されます。

※コンテンツが無い場合、「再生可能なファイルが見つかりません」という画面表示となります。

### コンテンツファイルの準備と端末へのコピー

本機に格納できるコンテンツファイルの最大容量は合計で7GBとなります。7GB以上のコンテンツを使用する際にはオプションのSDカード(SDHC対応の4~32GB/Class4以上)を本機のSDカードスロットに挿入してください。

- ① 表示させたいコンテンツのファイルを準備します。再生可能なファイルの形式は本製品の仕様(※裏面参照)をご確認ください。

- ② USBメモリを用意し、パソコンを使用してその中に以下のフォルダを作成してください。

※2つ

“impacttv4”(半角文字) …人を検知していない時に再生されるコンテンツのファイルを端末本体にコピーするためのフォルダです。

“event4”(半角文字) …人を検知した時に再生させたいコンテンツのファイルを端末本体にコピーするためのフォルダです。人感センサーをOFF設定で使用する場合には作成不要です。

- ③ 準備したコンテンツファイルをUSBメモリの“impacttv4”、“event4”それぞれにコピーしてください。

- ④ USBメモリを端末に挿入すると“USBコピーを開始します。よろしいですか?”の表示が表れますので、製品裏面のキーを操作してYESを選択します。コピーが終了したらUSBメモリを本体から外します。

※更新前のコンテンツファイルを全て消去した後にコピーが開始します。

※従来製品(4UF、4UG等)と混在でご使用になる場合

- ・従来製品で使用されていたUSBメモリ内の“impacttv4”フォルダをそのまま使用し、その中に格納されているファイルをコピーすることができます。
- ・“impacttv4”と“impacttv4”両方のフォルダをUSBメモリ内に格納している場合は、“impacttv4”フォルダ内のファイルが優先してコピーされます。

### 事前にコンテンツ入りのSDカードを準備・使用する方法

- ① 本機はSDカードに格納されたコンテンツを再生することができます。SDカードには以下の名称のフォルダを作成し、その中に再生したいコンテンツファイルを格納して本体に実装してください。  
“impacttv”(半角小文字) …通常再生コンテンツファイルの格納用  
“event”(半角小文字) …人感センサー反応時再生コンテンツファイルの格納用

※SDカード内に、従来の製品(4UF、4UG等)で使用されていた“impacttv”と新しく作成した“impacttv”両方のフォルダがある場合、“impacttv”フォルダ内のコンテンツファイルが優先して再生されます。

- ② SDカードの書き込み禁止ロックは必ず解除して本体に挿入してください。ロックが掛かっていると、正常に動作しません。

※ご使用になるSDカードはSDHC対応の4~32GB/Class4以上のものをご使用下さい。尚、ご使用されるSDカードに起因する障害については免責とさせていただきます。

※SDカードがPC用のフォーマットになっていない場合、または指定されたフォルダ名でフォルダ作成されていない場合、SDカード挿入時にエラーメッセージが表示されることがあります。

### 内蔵SDカードについて

- ① SDカードの書き込み禁止ロックは必ず解除して本体に挿入してください。ロックが掛かっていると、正常に動作しません。